

報告

関東支部会（世界天文年）報告

1月18日 立教大学 45名参加 根本しおみ(川口市立科学館)

■講演「ガリレオ・ガリレイの時代とその功績」矢島道子（東京医科歯科大学教養部・非常勤講師）

ガリレオについて、当時の時代背景を中心とした講演。ガリレオの仲間が中国へ渡って科学の本を漢訳し、それが日本に入って新しい科学を伝えるという、ガリレオと日本の繋がりもあった。

■世界天文年イベント紹介

世界天文年企画概要（東京大学 半田利弘）

世界天文年の企画の全体構成と概要紹介。特に、世界主要企画「ガリレオ先生養成講座」と国内主催企画「巡回企画展」について紹介した。

「君もガリレオ」プロジェクト

（国立天文台 縣秀彦）

小型望遠鏡を廉価に頒布し、それを用いて小学生から大人まで楽しめる観測プログラムである。

部分日食を観察しよう(国立天文台 縣秀彦)

部分日食を安全に楽しんでもらうための日食グラスの配布など、観測の方法を普及する企画。

「アジアの星の神話・伝説」プロジェクト

（立教大学 矢治健太郎）

日本だけでなくアジア諸国に伝わる星や星座の神話・伝説を集め、各国で同時出版し、アジアの星文化を広め共有することを目指す世界天文年のアジア共同企画である。

世界天文年 2009 巡回企画展「ガリレオの天体観測から 400 年・望遠鏡が切り開いた宇宙(仮称)」(国立科学博物館 洞口俊博)

ガリレオ以来、人類が宇宙を探ってきた歩

みについて広く紹介するための企画展。天文学の発展の歴史、および観測技術の発達とそれによってもたらされた宇宙像の変遷について紹介する。

世界天文年参加・実施マニュアル紹介

（天文教育普及研究会 世界天文年 WG）

世界天文年をより理解し、積極的に参加してもらうため、参加・実施マニュアルを作成している。

■議論（パネルディスカッションスタイル）

「IYA2009: どんな活動でどんなメッセージを社会に投げかけていくか？」

学生代表（鈴木隆之氏）、研究者代表（水野孝雄氏、半田利弘氏）、一般天文普及者代表（飯塚礼子氏）にご登壇いただいてディスカッションを行い、以下の点に意見が収束した。

- ・世界天文年をお祭りで終わらせてはいけない。
- ・裾野を広げるのも大事だが、興味を持った人が深入りできるような普及活動にも力を注ぐべき。

■一般申込発表

小型軽量分光器の製作と活用

（埼玉県立越谷北高等学校 直井雅文）

小型の高感度ビデオカメラを使った分光器を製作し、これを使った高校の課外活動での活用例を紹介した。

太陽関係（平塚市博物館 鳳宏道）

新しいひので DVD を制作中の、PAO ひので WG の取り組みを紹介した。

理科離れ対策の盲点—天文教育における必要十分条件（佐藤明達）

理科離れがあまり心配されていないようだが、天文教育において、心棒となるマニュアルを作るべきではないか。

「国際科学映像祭 ドーム&立体プレイベント2009」の開催について（国立天文台 伊東昌市、縣秀彦、中山弘敬、平井明）

良質な科学映像コンテンツを広く紹介し、多くの人々に見ていただく機会を提供し、またコンテンツや技術開発に関わる人々の情報交換及び科学映像クリエイターの発表の場として、新たな国際的科学映像祭の開催をめざしている。

☆☆☆編集委員会より☆☆☆

5月号より会員紹介のページを開く予定です。投稿方法は検討中で、下記はサンプルです。

会 員 紹 介	
ガリレオ・ガリレイ	ピサ大学： 南欧支部
	<p>[自己紹介]</p> <p>今年から自作の望遠鏡で月や木星を眺めています。月の表面はデコボコだらけで人は住んでいないようです。近いうちに観望会を行う予定ですのでぜひお越しください。私の授業においては、学生諸君が自分で実験観測することを重視しますからコピペレポートは即不合格です。</p> <p>gal at sm.unipi.it http://www.unipi.it/~gal/</p>
ヨハネス・ケプラー	プラハ天文台： 東欧支部
	<p>[自己紹介]</p> <p>計算が得意で趣味として難解な方程式を解いています。現在、師匠ティコブラーエの資料整理をしています。惑星軌道は円ではなくて楕円のような。またへびつかい座に現れたノバの光度変化も調べてあります。望遠鏡は作りましたが、それによる実際の観測はしていません。ホロスコープ作成、占いもやります、料金をご相談の上で。</p> <p>kepler at pao.go.cz http://www.pao.go.cz/~kepler/</p>
安倍晴明	陰陽寮： 近畿支部
	<p>[自己紹介]</p> <p>定年過ぎても現役時代と同様の夜間観測のノルマがあります。天変探索が主な業務ですが、機密事項なので残念ながら公表できません。昼間は公家や皇族への天文教育を時価で行っています。メール、ホームページなし</p>